

3年生12月

自校の指導ツールを他校の教師と共に検討し、各校の生徒特性に合った形へ改善を図る本コーナー。

今回は、センター試験前に生徒、保護者、担任で志望校を確認する「三者面談シート」について検討する。

三者面談シート

検討会メンバー



大分県立
中津南高校
遠藤源治
えんどう・げんじ



群馬県立
下仁田高校
高橋真人
たかはし・まさと



東京都立
青山高校
鎌田邦広
かまだ・くにひろ

検討 合理性を追求しながらも 志望先への熱意で進路を固めさせたい

いかもしれませんね。

遠藤 模試判定にとらわれて、安全志向になり過ぎる生徒もありますので、そうした生徒には「あと1カ月

遠藤 LHRを使って記入させたこともあります。確かに情報量が多いようにも感じます。第3・4志望

ため、12月の三者面談で、模試の成績推移を基に個別学力検査での大学に出願するかを検討しています。センター試験後にも三者面談は実施していますが、このシートを運用するようになってから、センター試験後に志望が大きく変わったり、保護者と意見が衝突したりするケースが減少しました。

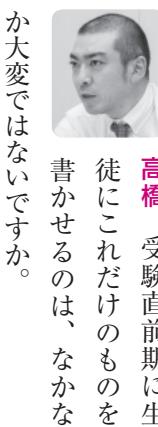
鎌田 生徒自身に成績を振り返らせて、志望進路を具体的に書かせること

が取れ、更に生徒の将来の目標に合った志望大を書かせたいです。

鎌田 「これだけ候補を挙げたのだから、どこかには入れるはず」と生徒自身が思い込むこともあるでしょう。一方で、教師が断定的に「セン

タ一試験が失敗したら、今挙がつておることは私も賛成ですが、もう少し生徒の負担が少ないものでもよそんなどい最高の笑顔で卒業してもらいたい」か大変ではないですか。

教職歴27年。同校に赴任して3年目。主幹教諭。進路指導主任。数学科。「目いっぱいやり切った!」



鎌田 高橋 受験直前期に生徒にこれだけのものを書かせるのは、なかなか難しいことがあります。進路を具体的に書かせることはとても大切だと思います。

鎌田 「1月からは高校入試の関係で登校禁止日も増えるので、12月のうちに生徒、保護者と志望大を細かく検討しておることは私も賛成ですが、もう少し生徒の負担が少ないものでもよ

大分県立中津南高校・遠藤源治先生 3年生「三者面談シート」

ビフォー

<p>① 前、中、後期、それぞれ最終第3志望、出来れば第6志望までの大学を書きなさい。 第1志望マークセンター試験で自分の目標とする大学が取れた場合 第2志望マークセンター試験で自分の目標とする大学が取れた場合 第3志望マークセンター試験で今の現状よりも低い点数だった場合 ② ベネッセ目標点は、「合宿ランク」で見る。なお、100点満点の合宿率平均点も貰うこと。 ③ 各大学に配点と判定、過去の成績を調べ、記入して下さい。 ④ 今までのマーク課題の合宿を記入しないと、なお、50点満点のセンター推薦点も記入すること。</p>																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">模試受者</th> <th colspan="2">ベネッセ</th> <th colspan="2">A社</th> <th colspan="2">ベネッセ</th> <th colspan="2">A社</th> <th colspan="2">ベネッセ</th> </tr> <tr> <th>マーク</th> <th>6月進研</th> <th>8月A社</th> <th>9月進研</th> <th>10月A社</th> <th>11月進研</th> <th>センター</th> <th>センター</th> <th>記述</th> <th>7月進研</th> <th>10月進研</th> <th>10月A社</th> <th>10月進研</th> <th>10月A社</th> <th>10月進研</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前期</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中期</td> <td></td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										模試受者	ベネッセ		A社		ベネッセ		A社		ベネッセ		マーク	6月進研	8月A社	9月進研	10月A社	11月進研	センター	センター	記述	7月進研	10月進研	10月A社	10月進研	10月A社	10月進研	定期																前期																中期																後期																	
模試受者	ベネッセ		A社		ベネッセ		A社		ベネッセ																																																																																												
	マーク	6月進研	8月A社	9月進研	10月A社	11月進研	センター	センター	記述	7月進研	10月進研	10月A社	10月進研	10月A社	10月進研																																																																																						
定期																																																																																																					
前期																																																																																																					
中期																																																																																																					
後期																																																																																																					
<p>1. 「マーク模試」得点と目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定期</th> <th colspan="2">国語</th> <th colspan="2">数学</th> <th colspan="2">英語</th> <th colspan="2">地歴</th> <th colspan="2">公民</th> <th colspan="2">生物</th> <th colspan="2">化学</th> <th rowspan="2">合計得点</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あしたの目標</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定期	国語		数学		英語		地歴		公民		生物		化学		合計得点	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	あしたの目標																																																													
定期	国語		数学		英語		地歴		公民		生物		化学		合計得点																																																																																						
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績																																																																																							
あしたの目標																																																																																																					
<p>2. 「記述模試」の得点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定期</th> <th colspan="2">国語</th> <th colspan="2">数学</th> <th colspan="2">英語</th> <th colspan="2">地歴</th> <th colspan="2">公民</th> <th colspan="2">生物</th> <th colspan="2">化学</th> <th rowspan="2">合計得点</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月進研</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定期	国語		数学		英語		地歴		公民		生物		化学		合計得点	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	7月進研																																																													
定期	国語		数学		英語		地歴		公民		生物		化学		合計得点																																																																																						
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績																																																																																							
7月進研																																																																																																					
<p>3. 二次試験の科目についての考え方</p> <p>(目標得点と実績得点。○あわせて、△あわせて、△あわせて、△あわせて、△あわせて)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定期</th> <th colspan="2">I.A</th> <th colspan="2">II.B</th> <th colspan="2">III</th> <th colspan="2">理科</th> <th colspan="2">英語</th> <th colspan="2">化学</th> <th colspan="2">地歴</th> <th rowspan="2">過去の成績</th> </tr> <tr> <th>数学</th> <th>国語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>記述</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定期	I.A		II.B		III		理科		英語		化学		地歴		過去の成績	数学	国語	数学	国語	数学	国語	数学	国語	数学	国語	数学	国語	数学	国語	記述																																																													
定期	I.A		II.B		III		理科		英語		化学		地歴		過去の成績																																																																																						
	数学	国語	数学	国語	数学	国語	数学	国語	数学	国語	数学	国語	数学	国語																																																																																							
記述																																																																																																					

シートは、三者面談の前に配布し、生徒に記入させておく。前・後期日程には6大学、中期日程には3大学を書かせる。

10月の進研模試（記述）と11月の進研模試（マーク）の判定を教科別に記入する。6月からの推移と、教科別の強み・弱みを明らかにすることで、生徒、保護者が納得して出願校を絞り込めるようにする。

狙いと機能

志望を固めさせて、センター試験後の出願校決定をスムーズにする

大分県立中津南高校では、国公立大を志望する生徒の割合が高く、センター試験前の三者面談では、個別学力検査に出願する大学を確認することが重要なテーマだ。遠藤先生は、志望大について6月からの模試結果（教科別得点推移や合格可能性判定など）と、センター試験と個別学力検査の配点、更に試験本番での目標点や得意・不得意の意識などを記入させ、生徒、保護者、担任が「これ1枚あれば、出願校の検討が可能」という情報網羅型のシートを運用している。

課題と解決策

3 2 1

負担感を減らすため、志望大を記入する欄の数を検討。「挑戦・実力相応・安全」と難易度のバランスが取れた志望となる仕組みをつくる。成績推移だけでなく、今後どれだけの成績伸長が必要か、目標設定も併せて行えるようになる。入学後に後悔しない、納得感のある選択をするために、第3・4志望は志望理由を明記させる。

遠藤 模試判定を踏まえた合理的な検討は大切ですが、入学後、「妥協してしまった」「行きたい大学ではなかった」と後悔しないよう、それまでの進路学習の成果を踏まえ、やる気の出るシートにしたいです。

高橋 生徒や保護者の特性、学校の方針にもありますが、「最後まで自分の志望にこだわろう」と決意を新たに出来るような面談をしたいですし、不本意入学を防ぐためにも、志望度の低い大学ほど志望する理由を明確にさせたいです。

東京都立青山高校		群馬県立下仁田高校	
人	◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、大阪大、九州大、大分大などに138人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大、同志社大などに延べ249人が合格。	◎ 全日制／普通科／共学／1学年約200人	
◎ 全日制／普通科／共学／1学年約60人	◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、大阪大、九州大、大分大などに138人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大、同志社大などに延べ249人が合格。	◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、大阪大、九州大、大分大などに138人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大、同志社大などに延べ249人が合格。	
◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、東京大、東京工業大、一橋大、京都大などに108人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大などに延べ612人が合格。	◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、東京大、東京工業大、一橋大、京都大などに108人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大などに延べ612人が合格。	◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、東京大、東京工業大、一橋大、京都大などに108人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大などに延べ612人が合格。	
◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、東京大、東京工業大、一橋大、京都大などに108人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大などに延べ612人が合格。	◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、東京大、東京工業大、一橋大、京都大などに108人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大などに延べ612人が合格。	◎ 2015年度入試合格実績（現浪計）／国公立大は、東京大、東京工業大、一橋大、京都大などに108人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大などに延べ612人が合格。	

検討会で明らかになった課題を踏まえ「三者面談シート」を改良！ 次ページで紹介します。

ションを下げてしまふ恐れもあるので、生徒が自分で挑戦校・実力相応校・安全校のバランスが取れた志望大を書けるようになることが大切だと思います。

学校プロフィール

3年生「三者面談シート」改訂版

アフター

前期・後期日程から各3大学を挙げる。書いた大学の数によって、入試日程ごとに区分けする罫線は、生徒自身が引くようにする。志望順位の隣に「挑戦校・実力相応校・安全校」のいずれかを記入させる。

<p>① 前、後期、それぞれ夏・冬の模試での大学を書きなさい。中間日程の大手も出来るだけ1校は書きなさい。 模試会場セーターで自分の目標大通りの点数が取れた場合 実力相応校＝セーターで模試でもその模試と同じくらいの点数だった場合 安全校＝センターで今この模試よりも低い点数だった場合 ② ベネッセ目標点は、「横ライン」で見る。なお、900点満点の合格者平均点も見る。 過去の偏差率を調べ、記入しない。 ③ 各大学の偏差点を定め、偏差点を記入しない。 ④ 今までのマーク模試の偏差点を記入しない。なお、900点満点のセンター換算点も記入すること。</p>																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">模試受験者</th> <th>ペネッセ</th> <th>A社</th> <th>ペネッセ</th> <th>A社</th> <th>ペネッセ</th> <th>A社</th> <th>ペネッセ</th> <th>A社</th> <th>センター</th> <th>センター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">マーク</td> <td>6月選択</td> <td>8月A社</td> <td>9月選択</td> <td>10月A社</td> <td>11月選択</td> <td>セーター</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">記述</td> <td>7月選択</td> <td></td> <td>10月選択</td> <td>10月A社</td> <td>10月選択</td> <td>10月A社</td> <td>10月選択</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												模試受験者		ペネッセ	A社	ペネッセ	A社	ペネッセ	A社	ペネッセ	A社	センター	センター	マーク		6月選択	8月A社	9月選択	10月A社	11月選択	セーター					記述		7月選択		10月選択	10月A社	10月選択	10月A社	10月選択																																																															
模試受験者		ペネッセ	A社	ペネッセ	A社	ペネッセ	A社	ペネッセ	A社	センター	センター																																																																																																
マーク		6月選択	8月A社	9月選択	10月A社	11月選択	セーター																																																																																																				
記述		7月選択		10月選択	10月A社	10月選択	10月A社	10月選択																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">1.「マーク模試」得点と目標</th> </tr> <tr> <th colspan="12">2.「記述模試」の偏差値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="12"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">3. 二次試験の科目についての考え方</th> </tr> <tr> <th colspan="12">(小論文で何を書く、○あつていい、△まあまあいいがいい、×絶対不適)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">数学</th> <th colspan="2">IA</th> <th colspan="2">IB</th> <th colspan="2">理科</th> <th colspan="2">英語</th> <th colspan="2">国文</th> </tr> <tr> <th colspan="2">国語</th> <th colspan="2">国文</th> <th colspan="2">国文</th> <th colspan="2">生物</th> <th colspan="2">化学</th> <th colspan="2">地政</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">数学</td> <td colspan="2">国文</td> <td colspan="2">国文</td> <td colspan="2">生物</td> <td colspan="2">化学</td> <td colspan="2">地政</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>												1.「マーク模試」得点と目標												2.「記述模試」の偏差値												<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">3. 二次試験の科目についての考え方</th> </tr> <tr> <th colspan="12">(小論文で何を書く、○あつていい、△まあまあいいがいい、×絶対不適)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">数学</th> <th colspan="2">IA</th> <th colspan="2">IB</th> <th colspan="2">理科</th> <th colspan="2">英語</th> <th colspan="2">国文</th> </tr> <tr> <th colspan="2">国語</th> <th colspan="2">国文</th> <th colspan="2">国文</th> <th colspan="2">生物</th> <th colspan="2">化学</th> <th colspan="2">地政</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">数学</td> <td colspan="2">国文</td> <td colspan="2">国文</td> <td colspan="2">生物</td> <td colspan="2">化学</td> <td colspan="2">地政</td> </tr> </tbody> </table>												3. 二次試験の科目についての考え方												(小論文で何を書く、○あつていい、△まあまあいいがいい、×絶対不適)												数学		IA		IB		理科		英語		国文		国語		国文		国文		生物		化学		地政		数学		国文		国文		生物		化学		地政	
1.「マーク模試」得点と目標																																																																																																											
2.「記述模試」の偏差値																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">3. 二次試験の科目についての考え方</th> </tr> <tr> <th colspan="12">(小論文で何を書く、○あつていい、△まあまあいいがいい、×絶対不適)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">数学</th> <th colspan="2">IA</th> <th colspan="2">IB</th> <th colspan="2">理科</th> <th colspan="2">英語</th> <th colspan="2">国文</th> </tr> <tr> <th colspan="2">国語</th> <th colspan="2">国文</th> <th colspan="2">国文</th> <th colspan="2">生物</th> <th colspan="2">化学</th> <th colspan="2">地政</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">数学</td> <td colspan="2">国文</td> <td colspan="2">国文</td> <td colspan="2">生物</td> <td colspan="2">化学</td> <td colspan="2">地政</td> </tr> </tbody> </table>												3. 二次試験の科目についての考え方												(小論文で何を書く、○あつていい、△まあまあいいがいい、×絶対不適)												数学		IA		IB		理科		英語		国文		国語		国文		国文		生物		化学		地政		数学		国文		国文		生物		化学		地政																																					
3. 二次試験の科目についての考え方																																																																																																											
(小論文で何を書く、○あつていい、△まあまあいいがいい、×絶対不適)																																																																																																											
数学		IA		IB		理科		英語		国文																																																																																																	
国語		国文		国文		生物		化学		地政																																																																																																	
数学		国文		国文		生物		化学		地政																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">日程</th> <th rowspan="2">志望順位 実力相応校 安全校</th> <th colspan="10">大学名</th> <th rowspan="2">学部</th> <th rowspan="2">学科</th> <th rowspan="2">偏差点 900点満点</th> <th rowspan="2">センター 換算点</th> <th rowspan="2">上段:志望順位 下段:第1-第2の志望は判定アップに必要な点を、 第3-第4の志望は志望する理由</th> <th rowspan="2">2次 選抜問題</th> <th rowspan="2">上段:偏差点、中段:10月選択マーク判定 下段:第1-第2の志望は判定アップに必要な点を、 第3-第4の志望は志望する理由</th> <th rowspan="2">過去の偏差 偏差</th> </tr> <tr> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>												日程	志望順位 実力相応校 安全校	大学名										学部	学科	偏差点 900点満点	センター 換算点	上段:志望順位 下段:第1-第2の志望は判定アップに必要な点を、 第3-第4の志望は志望する理由	2次 選抜問題	上段:偏差点、中段:10月選択マーク判定 下段:第1-第2の志望は判定アップに必要な点を、 第3-第4の志望は志望する理由	過去の偏差 偏差	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																																																
日程	志望順位 実力相応校 安全校	大学名												学部	学科	偏差点 900点満点	センター 換算点	上段:志望順位 下段:第1-第2の志望は判定アップに必要な点を、 第3-第4の志望は志望する理由	2次 選抜問題	上段:偏差点、中段:10月選択マーク判定 下段:第1-第2の志望は判定アップに必要な点を、 第3-第4の志望は志望する理由	過去の偏差 偏差																																																																																						
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																																																																														
<p>志望順位の高い大学については、合格可能性判定を1段階上げるために、各教科で何点の積み上げが必要かを下段部分に記入させる。また、志望順位の低い大学については、同じく下段部分に志望理由を明記させる。</p>																																																																																																											
<p>「君の決意」</p>																																																																																																											
<p>三者面談での保護者、担任からの言葉</p>																																																																																																											

三者面談のゴールとして、「第1志望に向けて頑張る生徒（子ども）を応援する」ことを意識できるように、三者面談の中で保護者や担任から出てきたエールや、生徒本人の決意の言葉などを記入するスペースをシートに設ける。

情報網羅型として完成度の高い遠藤先生の指導ツールについて、今回の検討会では、出願候補として挙げられる志望大の数を絞り込む代わりに、志望の順位によって三者面談で確認する情報の質を変えていくという提案がなされた。具体的には、志望順位の高い大学については、残り1ヵ月で合格可能性判定を上げるために、各教科で何点の積み上げが必要かを生徒に書かせ、面談で今後の学習の見通しなどを吟味する。一方、志望順位の低い大学については、志望理由を明らかにさせて、進学した際の納得度を保護者、担任で確認できるようにした。

また、センター試験前後、気持ちが不安定になりがちな生徒を励ますために、三者面談を前向きな機会にしたいという提案があった。そこで、シートの中に生徒へのエールや、生徒本人の決意を書き込む欄を設けた。このように、生徒の学習の履歴がデータとして一覧になっているだけでなく、志望進路への思いや決意などが盛り込まれた、言わば合理性と情熱が共存する三者面談シートを目指した。

志望順位により振り下げる方を変える
挙げさせる志望大の数を絞り込む機能

改訂後の狙いと機能



このマークのある図版は、加工可能なデータとして、ベネッセ教育総合研究所のウェブサイト (<http://berd.benesse.jp>) からダウンロードできます。
「HOME→教育情報→高校向け→生徒指導・進路指導ツール集」でご覧ください。

活用

志望理由と「あと○点」を明確にし、入試本番に前向きに臨ませる



鎌田

前期・後期日程の志望を書く欄は、そぞれ3大学程度に

絞つてもよいかもしれません。

りは、記入させる大学数は生徒に任せられる考え方もあるでしょう。

いざれにしても、志望大を書かせる際、挑戦校・実力相応校・安全校の3つに分類した上で、挑戦校には「判定を上げるために何点必要か」を教科別に記入させることで、1・2年生での進路学習と矛盾がないかどうか、担任も保護者も確認しやすくなるはずです。ともすれば、不本意入学の危険性が出てくる安全校は、合格可能性だけではなく、志望先への熱意や納得感にこだわらせたいですね。

遠藤 第3・4志望の志望理由を書いていない生徒には、三者面談の前に教師が大学の魅力を伝えて、納得度を高めていくことも必要でしょう。例えば、地方の公立大などには、学生への面倒見の良さが魅力のところもあります。しかし、そうしたことを見た生徒は少なくありませんから。

就職の面でどんな魅力を持つているのかなどが語れるようになると、志望順位が低い大学でも不本意に入学するようなことがなくなります。「第1志望ではなかつたが、不本意ではない」と、生徒が胸を張れるようにしてあげたいですね。

高橋 志望順位が低くなりがちな安全校には、「なぜ、その大学を志望するのか」を一言でも書かせることで、1・2年生での進路学習と矛盾がないかどうか、担任も保護者も確認しやすくなるはずです。ともすれば、不本意入学の危険性が出てくる安全校は、合格可能性だけではなく、志望先への熱意や納得感にこだわらせたいですね。

鎌田 センター試験後、多くの生徒は個別学力検査に向けて、不安を抱きます。そんな時に、「先生や親に応援してもらつた三者面談の気持ちを忘れないで頑張ろう」と思えるようなメッセージを書いてもらえたなら素敵ですね。

遠藤 生徒一人ひとりが進路を実現する上で大切にしていることをしつかりとくみ取り、入試本番までの1カ月を勇気付けてあげたいです。今日の検討結果を生かして、受験直前期の三者面談のあり方を今後も考えていただきたいです。

遠藤 個別学力検査の出願にはどんなパターンが考えられるか、センター試験の結果を想定していくいろいろなケースについて考えておかせたいです。しかし、あくまでも目指すのは第1志望ですから、そのためセンターテストまでの1ヶ月を大切にしようという、意志確認を生徒、保護者としたいです。

鎌田 その大学が、自分が目指す専攻分野でどんな強みを持っているかや、大学院進学、



活用の流れ

1 三者面談までに、過去の模試の結果を振り返り、記入させる

2 志望進路への思いを大切にさせながら、挑戦校、実力相応校、安全校についての位置付けを説明した上で難易度のバランスを考えて記入させる

3 三者面談前に、未記入の欄が多い生徒については個別にフォローしていく

4 三者面談で生徒、保護者、担任が第1志望合格に向けて気持ちを高めるために、意気込みやエールを記入する

仕組みをつくるのも一案です。